I-O DATA

M-MANU201382-01
B-MANU202137-01

21.5型ワイド液晶ディスプレイ

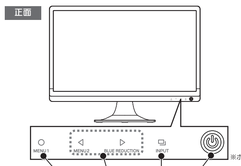
LCD-MF225X2シリーズ 取扱説明書

HDMI

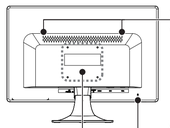
この度は弊社製液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

各部の名称

正面



背面



スピーカー
音声を出力します。

盗難防止ホール
市販のセキュリティケーブルを取り付けることができます。

VESAネジ穴
VESAアームなどを取り付けることができます。

※ボタンはタッチボタンです。

○ボタン
メインメニューを表示/キャンセルします。

◁ ▷ボタン
設定メニュー上で、項目を選んだり、調整値を増減します。
※設定メニューが表示されていないときに押すと、ダイレクト設定メニューを表示します。
◁押し
ボリューム・輝度・オフタイマー
▷押し
フルーリダクション
※設定メニューが表示されていないときに◁を長押し(3秒)でメニューをロック/ロック解除します。

電源ボタン・ランプ
電源のオン/オフをおこないます。
電源オフ時：消灯
電源オン時：青色
節電状態時：橙色または消灯*
※[自動電源オフ]が「手動復帰」または「自動復帰」の時は、一定時間信号が入力されていないほど消灯します。

⊐ボタン
アナログ/デジタル/HDMI入力の切替や設定メニューの決定などに使います。
長押し(3秒)で、現在の映像の位置調整を自動でおこないます。(アナログ入力時のみ)

設定メニューや VESA 金具の取り付けについては、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。
(右記【画面で見るマニュアルの開き方】を参照)

1 台座を取り付ける

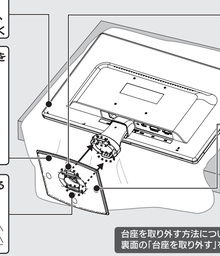
⚠ 注意
●作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないように注意する
●作業の際に、ディスプレイ部(表示面)を手で強く押さない
液晶パネルが故障または破損する恐れがあります。

❶ 平らなところに柔らかい布などを敷き、パネル面を下にして置く

❷ 台座表面にある矢印を下側にする

台座表面

❸ 下側のツメから入れる



❹ 上側のツメを入れる

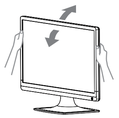
❺ カチッと音がしてロックされるまで、台座を押し込む

カチッ
カチッ

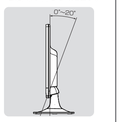
台座を取り外す方法については、裏面の「台座を取り外す」をご覧ください。

角度を調整する(必要に応じて)

本製品のディスプレイ部は、後ろに0°～20°の範囲で調整してください。
調整の際は、下図のように両手で左右のフレーム部分を持ってください。



0°～20°



⚠ 注意
●この範囲以上に倒して使わない
本製品が転倒または破損する恐れがあります。
●作業の際は、手や指をはさまないように気をつける

画面で見るマニュアルの開き方

本製品の詳しい情報が記載されています。
○設定メニュー
○ハードウェア仕様
○アームを取り付ける　など

＜開き方＞
① 弊社 Web ページにアクセス
http://www.iodata.jp/lib
②「製品型番から探す」で本製品の型番を探す

2 接続する

❶ 本製品とパソコンの電源がオフになっていることを確認する

❷ 本製品とパソコンをつなぐ

必要に応じて

❸ 本製品と映像機器などをつなぐ

パソコンの音をディスプレイに出力する場合は

❹ オーディオケーブルをつなぐ

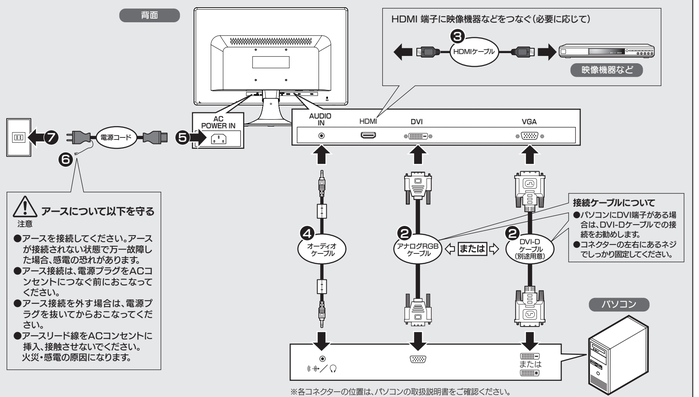
❺ 電源コードを本製品につなぐ

❻ アースを接続する

❼ 電源プラグを AC コンセントにつなぐ

❽ 本製品とパソコンの電源をオンにする

以上で、接続は完了です。
本製品を使用できます。



⚠ アースについて以下を守る 注意
●アースを接続してください。アースが接続されない状態で万一故障した場合、感電の恐れがあります。
●アース接続は、電源プラグをACコンセントにつなぐ前におこなってください。
●アース接続を外す場合は、電源プラグを抜いてからおこなってください。
●アースリード線をACコンセントに挿入、接触させないでください。
火災・感電の原因になります。

接続ケーブルについて
●パソコンにDVI端子がある場合は、DVI-Dケーブルでの接続をお勧めします。
●コネクターの左右にあるネジでしっかり固定してください。

※各コネクターの位置は、パソコンの取扱説明書をご確認ください。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼警告および注意表示

⚠ 危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼絵記号の意味

禁止	
指示を守る	

⚠ 危険

本製品を修理・分解・改造しない
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

⚠ 警告

雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない
感電の原因になります。

本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、必ず先にパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜く
電源コードを抜かずにおこなうと、感電の原因になります。

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、除電から浸み込み、火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上に置かないでください。
・掃除は必ず乾いた布でおこなってください。
・万一、ACアダプター や本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

梱包用のビニール袋や取り外した小さな部品(ネジなど)を乳幼児の手の届くところに置かない
ビニール袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。

電源(コード・プラグ)について

電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない
電源コードから発煙したり火災の原因になります。

AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントにつながない
発熱、火災の恐れがあります。

電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などとはしない
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードの芯線(電気の流れるところ)が断線したり、ショートし、火災・感電の原因になります。

ゆるいコンセントにつながない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。発熱して火災の原因になります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、火災や感電の原因になります。

添付の電源コードは、他の機器につながない
火災や感電の原因になります。
添付の電源コードは、本製品専用です。

コンセントまわりは定期的に掃除する
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、火災の原因になります。(トラッキング現象)
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使うと火災・感電の原因になります。

じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
火災の原因になります。

熱器具のそばに配線しない
電源コード被覆が破れ、火災や感電、やけどの原因になります。

テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない
テーブルタップの定格容量(「1500W」などの記載)を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、火災の原因になります。

本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
火災の原因になります。

故障や異常のまま、つながない
本製品に故障や異常があった場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。
そのままつなぐと、火災・感電・故障の原因になります。

液晶パネルから漏れた液体(液晶)には触れない
誤って液晶パネルの表示面を破壊し、中の液体(液晶)が漏れた場合には、液体をロにしたり、吸い込んだり、皮膚につけないようにしてください。万が一、液体が目や口に入った場合は、すぐにきれ ら 水以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液体が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷める恐れがあります。

⚠ 注意

眼精疲労を防ぐため、以下を守る
ディスプレイを見る作業を続けるときは、作業場を 300 ～ 1000 ルクスの明るさにしてください。
また、連続作業をするときは、1時間に 10 分から 15 分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。

電源を入れた状態で、あお向け、横たおし、逆さまにして使わない
内部に熱がこもり、発火の恐れがあります。

ディスプレイの角度や高さ調整時に、指をはさまないよう気をつける
けがの原因となることがあります。

電源(コード・プラグ)について

人が通行するような場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

使用上の注意

■画面の焼き付きを防ぐために

同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。
●パソコンやテレビの使用をしないときは電源を切ってください。
●なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能をご使用ください。

■お手入れのために

●表示面が汚れた場合は、脱脂綿か柔らかいきれいな布で軽く拭き取ってください。
●表示面以外の汚れは、柔らかい布にみまたは中性洗剤を含ませて軽く絞ってから、軽く拭いてください。ベンジンやシンナーなどの溶剤は避けてください。
●表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合はすぐに脱脂綿や柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくと表示面が変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ入ると故障の原因になります。

■バックライトについて

本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルの交換が必要です。
※ご自分での交換は絶対にしないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

●液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

■有寿命部品について

本製品には、有寿命部品(バックライト、アルミ電解コンデンサ)が含まれています。
有寿命部品の寿命は、使用頻度や使用環境(温湿度など)等の条件により異なります。
本製品は、一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されていますので、それ以外の環境でご使用される場合は、寿命が短くなる恐れがあります。

■連続使用について

本製品は、24 時間連続使用を前提とした設計ではありません。
有寿命部品の消耗を加速させる原因となりますので、24 時間連続でのご利用は避けてください。

■その他

●ご使用にならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
●台座を持って本製品を移動させないでください。
●表示部の周囲を押さえたり、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。ディスプレイ部が破損する恐れがあります。
●ディスプレイ部の表面は傷つきやすいので、工具や鉛筆、ボールペンなどの固いもので押したり、叩いたり、こすったりしないでください。
●表示面上に滅点(点灯しない点)や輝点(点灯したままの点)がある場合があります。これは、液晶パネル自体が 99.999%以上の有効画素と 0.001%の画素欠けや輝点をつくことによるもので、故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
●見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは、故障ありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

免責事項・規格

■免責事項について

●地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
●本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの原因しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
・本製品の保証条件は、裏面の「ハードウェア保証規定」をご覧ください。
・本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

■VCCI規格について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

■J-Mossについて

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法(JIS C 0950)」に基づきグリーンマークを表示しております。
化学物質の含有情報は以下のWebに掲げております。
http://www.iodata.jp/jmoss/

(キリトリ線)

ハードウェア保証書

型番	LCD-MF225X2シリーズ
保証期間	ご購入日より 36ヶ月間有効です

☆お客様
ふりがな
お名前　　様
TEL.(　　)　-
〒□□□-□□□□
ご住所

販売店
ご購入日
住所・店名　印
TEL.(　　)　-

ご販売店様へ
1、お客様へ商品をお渡しする際は必ず販売日をご記入日欄に記入し責店名/住所、責店印をご記入ご捺印ください。
2、記載漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられません。

取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、ハードウェア保証規定に従った保証を行いますので、商品と本保証書をご持参ご署名のお買い求めの販売店または、弊社(裏面修理センター)宛にご依頼ください。

裏面の「ハードウェア保証規定」をご確認の上、☆印の箇所に相書で明確にご記入ください。
記入漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられませんのでご注意ください。販売店様は販売店でご記入いただくものです。記入がない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。
また、本書は再発行いたしませんので紛失しない様大切に保管してください。

I-O DATA
株式会社 アイ・オー・データ機器

修理の際は、保証書を切り取り製品に同梱するか、本書を製品と一緒に送付してください。

困ったときには

画面が表示されない

画面の色がおかしい
全体に黄色や青がかかっている

いずれかのメッセージが表示された
- 信号が入力されていません
- 対応外の信号が入力されています
- 本製品ご利用時のパソコン側出力解像度は 1920×1080 60Hz をおすすめしています

縦長 / 横長になるぼやける

画面が揺れる、にじむ、ちらつく

ドット抜けがある
赤や緑などの動かない点がある

LEDランプを確認する

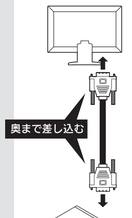
- 消灯
- 橙色
- 青色

故障です。
修理センターに修理をご依頼ください。

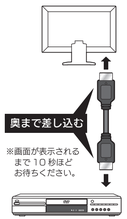
を押す

接続をもう一度やり直す

パソコンとの接続



HDMI での接続



※画面が表示されるまで 10 秒ほどお待ちください。

ノートパソコンの設定が正しくない
ノートパソコンの取扱説明書を見るか、パソコンメーカーに問い合わせて、「外部モニターへ出力する設定」「出力切換設定」をご確認ください。

LEDランプが消灯のままなら、修理をご依頼ください。

設定メニューでリセットをお試しください

改善しなければ…

Windows の画面は表示されている

いいえ　はい

(Windows 8以外の場合のみ)
① パソコンの電源を切ります。
② パソコンの電源を入れ、下のような画面が表示されるまで [F8] キーを何度か押します。

③ 映像が表示されるように、Windowsを起動します。

Windows 7/Vista
[低解像度ビデオ (640×480) を有効にする] を選びます。

Windows XP/2000
[VGA モードを有効にする] を選びます。

つないだパソコン/映像機器を再起動/電源を入れ直しても改善されなければ、修理をご依頼ください。

アナログ入力時のみ

詳しくは、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

液晶パネルが 0.001 %未満の画素欠けや輝点を持つことによるもので故障ではありません。修理交換対象になりませんので、ご了承ください。

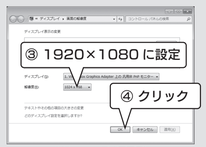
解像度を設定する

① デスクトップを右クリック

② Windows 8/7：[画面の解像度]
Windows Vista：[個人設定]
Windows XP：[プロパティ]
をクリック

(Windows 7 の画面例)

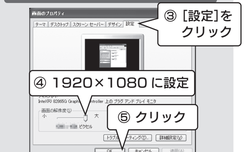
Windows 8/7



③ 1920×1080 に設定
④ クリック
⑤ 再起動する

(Windows 7 の画面例)

Windows Vista/XP



③ [設定]をクリック
④ 1920×1080 に設定
⑤ クリック
⑥ 再起動する

(Windows XP の画面例)

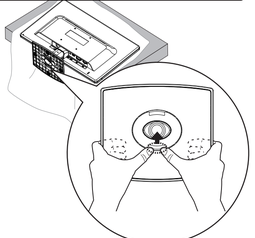
1920×1080を選べない
パソコンのグラフィックが本製品の最適な解像度に対応していません。
対応する方法については、パソコンやグラフィックボードのメーカーにお問い合わせください。

台座を取り外す(必要に応じて)

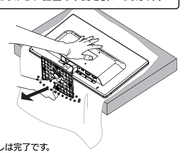
注意 作業の際は、手や指をはさまないように気を付ける

❶ 机の上などの平らなところに柔らかい布などを敷き、パネル面を下にして本製品を置く
机の端に置いてください。

❷ 両手で台座をはさみ、下側のツメを両手の親指で押しこむように外す



❸ 本体を押さえながら、台座の下側を引いて取り外す



これで台座の取り外しは完了です。

[ユーザー登録はこちら] … https://ioportal.iodata.jp/
ユーザー登録にはシリアル番号 (S/N) が必要となりますので、メモしておいてください。
シリアル番号 (S/N) は本製品貼付のシールに印字されている12桁の英数字です。
(例: ABC123456ZZX)

[商標について]
- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft、Windowsおよび Windows Vistaは、米国またはその他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
- Windows 8、7、Vista、XPは、それぞれWindows® 8, Windows® 7, Windows Vista®, Windows® XP operating systemの略称として表記しています。
- Apple、Macintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

[ご注意]
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物でありますので、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、頒布、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び高信頼性機器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用または、これらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用された、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、お客様や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-services for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

液晶ディスプレイの回収・リサイクル

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。
液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルのご案内や料金のお見積もりをおこなっております。
詳細は、下記弊社Webページをご覧ください。

■お申し込み窓口
http://www.iodata.jp/recycle_h/

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。
回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。
この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。弊社が無料で回収・再資源化いたします。
お申し込みについては、下記弊社Webページをご覧ください。

■お申し込み窓口
http://www.iodata.jp/recycle_k/

アイオー・セーフティ・サービスのご案内

万一の故障時にも安心してご利用いただく為の有償サービスです。
優先電話(フリーダイヤル)受付や、故障時のスムーズな代品交換等、各種メニューを取り揃えております。
詳細は下記弊社ホームページをご参照ください。

http://www.iodata.jp/iss/

※本製品ご購入日から60日以内にお申し込みください。

アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

- **本書の【困ったときには】を参照**
- **本書表面の説明を参考に、『画面で見るマニュアル』を参照**
- **弊社サポートページのQ&Aを参照**
  ➡ http://www.iodata.jp/support/

それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3019
※受付時間　9：00～17：00　月～金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

<ご用意いただく情報>
製品情報(製品名、シリアル番号など)、パソコンや接続機器の情報(型番、OSなど)

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- ●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- ●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- ●内部にデータが入った状態の場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
  バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- ●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- ●保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- ●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で保証期間内に保証書と共に本製品をご提出いただく際に、お手元に記載された期間にあたっては、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア（付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

1) 保証書に記載されたご購入日から保証期間が経過した場合
2) 修理に依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合
3) ハードウェア保証書の所定事項（型番、製造番号、ご住所、ご購入日等）空欄、ご購入日 ≧ 製造年月日 ＞ ご購入日 の場合については、保証期間が無期限の製品は除きます。）が手配入の場合または字句が書き換えられた場合
4) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お客様において不適当なお取り扱いによる故障もしくは損傷の場合
6) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
7) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
8) 合理的使用方法に反するお取り扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
9) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
10) 弊社が発売中止しました時以降に修理を依頼された場合
11) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
12) その他弊社が本保証内容の履行が困難と判断した場合

4 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とご購入日等の必要事項が記載されたハードウェア保証書を弊社へお持ちいただくか、本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・緩衝材をご使用いただき、輸送に関するお客様および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータ保存するタイプの製品である場合はお客様ご自身で定期的にデータのバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの内容については一切の保証をいたしかねますので、重要なデータについてはあらかじめ定期的にバックアップをとった状態で修理をご依頼ください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて廃棄処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの破損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては必ず定期的にバックアップを取るなどの自衛策を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に接続した前提がある場合は、この前提の規定に関わらず 弊社は無償にて当該前提を修理、または前提のない製品または同等品に交換いたします。当該前提に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証をいたします。(This warranty is valid only in Japan.)
本製品の海外でのご使用、ならびにご使用者にはいかなる保証も行いません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.